

## 新年度予算に見る 日本共産党神戸市会議員団の役割と議席の値打ち

# 住民と力をあわせ要求を実現し、市政を動かす

神戸市議会議員選挙(3月31日告示・4月9日投票)をひかえた2月8日、神戸市は2023年度当初予算案を発表しました。

日本共産党神戸市会議員団は、コロナ禍と物価高騰で苦しむ市民や事業者のみなさんのもとに駆けつけ、生の声をお聴きし、議会に届け、願いを実現してきました。また、新年度予算でも、高校卒業まで医療費助成の拡大や、全員

喫食の温かい中学校給食の実施などを実現しました。

日本共産党神戸市会議員団は、みなさんと力をあわせて、願い実現の流れをさらに前進させ、安倍・菅・岸田自公政権による悪政の防波堤の役割を果たしつつ、政府いなるの久元市政を厳しくチェックし、“神戸のまち壊し”にストップをかけるために全力を尽くします。

## 1 住民と力を合わせ、共同の輪をつくり、切実な願い実現

### 1 こどもの医療費を高校生まで助成実現 さらに完全無料化へ全力！

日本共産党は、市民のみなさんや新日本婦人の会のみなさんと一緒に、こどもの医療費の窓口負担の無料化を求め

て署名運動に取り組んできました。多くの市民のみなさんの声に応え、日本共産党は、これまで90回以上も議会で質

問し、2018年に所得制限の完全撤廃、2021年には高校3年生(18歳)まで入院無料へ拡充しました。

2023年度予算では、ついに高校3年生まで通院助成が拡大します(1回400円・10月

より)。

日本共産党は、高校3年生まで医療費の完全無料化(通院無料)や予防接種への助成拡大を求めています。

### 2 中学校給食の実現、充実を粘り強く

日本共産党は、保護者や住民のみなさんと9万を超える署名を集め、中学校での給食が実現。コスト最優先で、民間工場から配送される「冷た

い、美味しくない」デリバリー弁当方式の給食の転換を粘り強く求め、通算123回議会で質問。2023年度予算では、市立の給食センターの新規整

備(2か所)と、中央区1校・須磨区3校で親子調理給食とともに、保温食缶を活用した温かい給食の提供開始予算が計上され、「全員喫食の温かい中学校給食」へ前進しました。引き続き中学校給食費

の半額助成や食材高騰分の公費負担も実施します。

日本共産党は、地元産や有機農産物を活かせる安全・安心な自校調理方式、学校給食の無償化実現へ、さらに頑張ります。

### 3 切実な願いや、地域の身近な要求実現へ

新年度予算では、国民健康保険料の独自控除(18歳以下の子がいる世帯や、障がい者・寡婦世帯の保険料など22億円分減額)を守り抜いています。引き続き国保料や介護保険料の引き下げに全力をあげます。

また気候危機にともなう深刻な災害から命を守る取り組みとして、危険がけ応急対策の公費助成の継続、老朽家屋解体助成やため池防災対策の拡充。日本共産党は、神戸製鋼石炭火力発電所廃止など、

市内CO<sub>2</sub>排出削減へ思い切った対策を求めます。

ジェンダー平等推進では、同性「パートナーシップ制度」導入の検討や、市バスや地下鉄での痴漢対策の継続とともに、久元市長が廃止した「男女共同参画課」も復活します。

地域の切実な願い実現にも全力をあげ、新年度予算では、灘消防署の現地建て替え、北区に新たな建設事務所の整備や北須磨支所の建て替えと子育て支援拠点として強

化、西区玉津支所の整備、高潮対策推進(ポートアイランド、六甲アイランド、兵庫埠

頭など)、コミュニティーバスのエリアや助成の拡大などが実現しています。

### 予算懇談会を開催しました



ぜひご視聴ください

森本真議員が代表質疑

ご視聴はこちらから→



2月20日(月) 午前10時頃から市議会本会議場にて

# 2 国の悪政の防波堤に、命とくらし、雇用・営業を守り抜く

安倍・菅・岸田歴代の自民党政府の病床削減や保健所縮小の押し付けで、神戸市の保健師数は政令指定都市最下位におちこみ、コロナ拡大に十分に対応できませんでした。

日本共産党は、PCR検査の拡充や病床の確保、保健所体制の強

化を繰り返し要求し、保健師も政令市平均まで一気に増員させました。またコロナ拡大当初、国の中小業者支援が進まないもでも、全国に先駆けて家賃補助や支援金を実現しました。

## 1 国のコロナ公費支援縮小に反対し、命とくらしを守れ

新年度予算では、学校園・保育所・社会福祉施設への消毒液などの感染防止対策支援、高齢者・障がい者施設の

コロナ頻回検査や不安を抱える妊婦に対する無料PCR検査が継続しています。しかし、久元市長は、国の感染法上の

位置づけの変更を「明るい兆し」などとし、国の制度改正でこれらの公費負担の「変更の可能性はある」としています。コロナ感染症から市民の命を守るために、神戸市は、患者への医療費公費負担や医療機

関への財政支援の継続こそ国に求めるべきです。また国県による病院再編の押し付けと一体にすすめる北区の済生会兵庫病院と三田市民病院の統廃合は中止し、病院病床の確保こそ必要です。

## 2 異常な円高と物価高騰から、命とくらし、雇用と営業を守り抜く

物価高騰対策として、新年度予算では、学校園・福祉・介護・児童施設、文化施設、公共交通への電気代高騰補助や、学校給食の食材補助など物価高騰対策、兵庫県が値上げした銭湯入浴料への支援が

実現しました。しかし中小業者支援はプレミアム商品券、アーティスト支援も間接支援にとどまっています。

久元市長は、エネルギー・食料品等の価格高騰をもっぱらロシアのウクライナ侵攻だ

けに結び付けています。異常円安をもたらしているアベノミクス・「異次元の金融緩和」失敗への認識と、国と一体に「コスト削減による競争力強化」を振りかざして、リストラと非正規雇用の拡大で賃下げ構造をつくり、地域経済の基盤を脆弱にした反省はありません。

日本共産党は、働くものの賃金を引き上げること、経済政策の中心に据えてとりくみ、コロナ当初におこなったような中小事業者やフリーランスへの直接支援や、上下水道料金の減免など神戸市独自でできる施策の実現を求めます。

# 3 徹底した調査と現場主義で、市政をチェックする

住民の目線で市政をチェックすることは議会と議員の最大の仕事です。日本共産党は、神戸市の施策の影響をうける住民や地域

のもとに駆け付け実態を聞き、9名の議員が9つの行政区で調査して市政をチェックする、徹底した現場主義を貫いています。

## 1 神戸のまち壊しストップ！

2019年、神戸市は駅から離れた地域の責任を放棄する「都市空間向上計画」（素案）を発表。日本共産党は、

ニュータウンの半数を切り捨てる計画であることを明らかにしたニュースを全戸に配布。多くの反対の声に、神戸

市は計画を見直しました。2022年、王子公園・動物園の再整備基本方針（素案）にも、大学誘致ありきで市民の施設が廃止縮小される計画を告発。現在6万5000筆をこえ

る署名など反対の声が高まり、神戸市は当初方針を撤回しました。反対署名をさらに積み上げ大学誘致ありきの計画撤回に全力を挙げています。

## 2 清潔・公正な政治。神戸の民主主義を守る

自民党神戸市議の仲介で神戸市長が統一協会（世界平和統一家庭連合）に感謝状を渡していることが、日本共産党の追及で明らかに。統一協会との癒着を正面から追及する

先頭にたっています。政務活動費の1円からの領収書義務付けの実現や費用弁償の廃止など、議会の改革と不要な予算の削減も積極的に提案しています。

## 3 住民の願い実現の財源しめすー予算組み替え提案ー

2023年度の予算案では、コロナ禍での神戸空港の国際化に128億円、都心三宮再開発に134億円、大阪湾岸道路に31億円など、大型開発や「大企業よびこみ」の大盤振る舞い。

日本共産党は、市長提案の予算に22年連続で予算の組み

替えを提案。三宮再開発など不要不急の事業を休止させるなど予算の2%の組み替えや、146億円のため込み金（財政調整基金）の活用で、住民の願いを実現できると財源提案もおこない市政を動かしています。

### 大軍拡ストップ

## 平和でも、暮らしでも、希望がもてる政治を

戦争か、平和か——日本の進路が大きく問われています。岸田政権は、「専守防衛」を投げ捨て、敵基地攻撃能力を保有する、そのために5年間で43兆円に軍事費を増やす大軍拡に突き進んでいます。戦争の準備をすれば、阪神基地隊（東灘区）、潜水艦建造所（中央区・兵庫区）を持つ神戸も、敵基地攻撃の報復対象になりかねない危険が増えます。反戦平和を貫いてきた日本共産党は、神戸市民の命とくらしを守るために、大軍拡をストップさせるために全力を挙げます。日本共産党は、物価高騰から暮らしと営業を守り経済を立て直す、環境を破壊する原発にも石炭火力にも頼らず、省エネと再エネの推進で気候危機を打開する、ジェンダー平等の社会への改革など、対決とともに抜本的な提案で政治を変えていきます。

### 23年度2月議会・予算特別委員会日程と局別審査担当議員

	月	日	曜日	順番	質問予定時間	分科会	担当議員
会計室・市長室・行財政局	2	21	火	4	13:45	1	森本 真
水道局	2	21	火	5	14:10	2	大かわら鈴子
企画調整局	2	22	水	3	12:40	1	森本 真・山本じゅんじ
港湾局	2	22	水	6	15:00	3	松本 のり子
健康局	2	24	金	4	13:45	2	朝倉 えつ子
文化スポーツ局	2	24	金	5	14:10	3	味口としゆき・林 まさひと
都市局	2	27	月	2	10:55	1	森本 真・今井 まさこ
環境局	2	27	月	3	12:40	2	西 ただす

\*当局説明や請願・陳情の有無により質問時間が前後する場合がございます。ご了承ください。

	月	日	曜日	順番	質問予定時間	分科会	担当議員
建築住宅局	2	28	火	1	10:10	1	森本 真・今井 まさこ
こども家庭局	2	28	火	4	13:45	3	味口としゆき
福祉局	3	1	水	2	10:55	2	大かわら鈴子
教育委員会	3	1	水	3	12:40	3	松本 のり子
交通局	3	2	木	6	15:00	1	山本じゅんじ
建設局	3	2	木	1	10:10	2	西 ただす・朝倉 えつ子
消防局・危機管理室	3	3	金	6	15:00	2	大かわら鈴子・朝倉 えつ子
経済観光局	3	3	金	2	10:55	3	林 まさひと